

## 【小施策評価(平成29年度実績評価)】

### 小施策の総合計画における位置付け

基本目標	4	人が集い活力を生むまちづくり	小施策 主管課等	国際リニアコライダー推進事務局	
施策	28	国際化の推進	評価 責任者	岡市 和敏	内線 3801
小施策	28-2	国際都市づくりの推進	評価 シート 作成者	杉田 一盛	内線 3868

### 小施策の概要

現状と課題(総合計画実施計画から転記)	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
新しい在留管理制度の導入や外国人登録制度の廃止, 住民基本台帳法の改正など, 外国人を一時的な滞在者としてではなく, 生活者として受け入れていくための仕組みが整ってきている中で, 外国人の住民が地域社会で生活する上で必要となる環境整備を充実させる必要がある。また, 国際リニアコライダーの建設実現を目指し, 市民の理解を深めるとともに, 関係機関と連携した取組を進める必要がある。	外国人が地域社会の一員として安心して生活できる環境づくりを目指し, 生活支援など, 必要なサポートの充実に努める。また, 観光やビジネスで訪れた外国人が, 新たな盛岡ファンの形成へとつながるよう, 盛岡の魅力にふれながら快適に滞在できる環境づくりを進める。関係機関と連携しながら国際リニアコライダーの建設実現を目指した活動を進める。
対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(対象をどのようにしたいのか)
市民 企業	国際リニアコライダーの誘致に向けた機運が醸成される。 国際リニアコライダーの誘致に向けた機運が醸成される。

### 小施策の成果指標の達成状況・評価(平成29年度実績)

実績値の推移				実績の評価	
指標①	単 位	目指す方向	成 果 点	成 果 の 要 因 分 析	問 題 点
まちづくり評価アンケート調査「国際リニアコライダーを知っている」と答えた市民の割合	%	↗			
当初値 (H27)	28.1				
H31目標値	60.0				
H36目標値	80.0				
<p>※ 平成27年度に新たに設定した指標</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり評価アンケート調査「国際リニアコライダーを知っている」と答えた市民の割合が増加した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市主催のILC講座のほか, 民間団体におけるPRイベントなども定期的に開催されており, マスコミ報道も相まって, 認知度は徐々に増加していると思われる。</li> </ul>	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画していた小学校での出前授業を開催できなかった。</li> <li>・国際リニアコライダーを知っていると答えた人の割合が若干増加しているものの, まだまだ市民全体の機運が高まったとは言えない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校と講師の日程調整を行った時期が遅く, 調整がつかなかった。</li> <li>・誘致活動を4, 5年継続して実施しているが, 誘致決定に向けた新たな展開も見られないことから, 市の周知活動もマンネリ化している。</li> </ul>	

### 今後の方向性(平成30年度以降)

<p>評価を踏まえた取組の方向性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★ 小学校での出前授業は, 年度当初に学校と講師の日程調整を行う。</li> <li>★ 誘致決定の正念場の年であることから, 引き続き, 県, 関係市町が一丸となって周知活動を進める。</li> <li>☆1 30年度内に政府が誘致の判断をすることから, 誘致が決定した場合は, 外国人の受け入れ環境の整備を重点的に進めていく。</li> </ul>	<p>★…30年度着手済または着手予定 ☆…31年度以降の着手を検討</p>
--	--